

派遣留学生帰国報告書

* 帰国(復学)後の情報を入力してください

記入日	2018/7/6
所属学部・ 研究科・学府	国際教養学部
所属学科・専攻	国際教養学科

1. 留学先について

留学先大学名	モンテレイ大学							
留学先所属学部等	Industrial Design (LDI)							
留学期間	出発日	2019/1/7	入学日	2019/1/8	修了日	2019/5/17	帰国日	2019/6/19
住居	<input type="radio"/> 大学(紹介)の寮・アパート	<input type="checkbox"/> 民間アパート	その他()					
	通学時間	10分					On campus	
	通学方法	歩き						
	居室スペース	<input type="radio"/> 個室	() 人部屋	その他()				
	共有スペース	<input type="checkbox"/> 完全個室	<input type="radio"/> キッチン	<input type="radio"/> トイレ	<input type="radio"/> バス	<input type="radio"/> リビング	その他()	
食事	自炊	30 %	学食	%	外食	70 %	その他	% ()
保険	海外旅行保険(名称)	ジェイアイ傷害火災保険						
	派遣先大学指定の保険(名称)	Banorte					<input checked="" type="checkbox"/> 強制加入	
	その他							
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)							
	成田 ⇄ メキシコシティ(飛行機) ⇄ モンテレイ(飛行機)							

2. 留学にかかった費用について

総費用	100万 円								
出どころ									
自費	<input type="radio"/>	貯金	20万 円	<input type="checkbox"/>	アルバイト	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
援助	<input type="radio"/>	両親	60万 円	<input type="radio"/>	家族・親戚	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
奨学金	<input type="checkbox"/>	JASSO	円	<input type="checkbox"/>	その他名称()		<input type="checkbox"/>		円
その他	<input type="radio"/>	千葉大学助成金	20万 円	<input type="checkbox"/>	その他()		<input type="checkbox"/>		円

2-1. 財政管理の方法

渡航時	<input type="radio"/>	現金	10万 円		その他()	円
留学中		海外送金	<input type="radio"/>	キャッシング	<input type="radio"/>	その他()

2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	クレジットカード
住居にかかった費用	毎月現金払い
その他	

2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			30万	円
海外旅行保険			11万	円
OSSMA			2千	円
査証・在留許可証				円
住居	MEX	30,000	15万	円
食費			15万	円
通学に要する交通費				円
教科書、教材費			1万	円
その他大学に支払った経費			1万	円
光熱費				家賃に含まれる 円
その他 (旅行費、交際費)			25万	円
その他 ()				円
その他 ()				円
その他 ()				円

3. 学業面

履修科目名	種類 ^{ex.正規、聴講}	単位数	単位互換認定申請の有無		
			<input type="radio"/>	有	無
1 Proc. Y Man. de Mat. Cerámicos	正規	6	<input type="radio"/>	有	無
2 Comunica efeva en ing para neg	正規	6	<input type="radio"/>	有	無
3 Español intermedio	正規	6	<input type="radio"/>	有	無
4 Proc. Y Manu. de Madera y Deri	正規	6	<input type="radio"/>	有	無

5 Representación de Productos I	正規	3	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
6 Intr Foto Digit Semipresencial	正規	3	<input type="checkbox"/>	有	<input type="radio"/>	無
7			<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
8 現在単位互換認定申請中			<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
9			<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
10			<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無

3-1. 授業科目の選択、登録方法

現地で授業科目を選択する。最初の2週間は変更可能。3周目までは、取り消し可能。留学生用の窓口がありそこで担当者と相談可能でそこで変更する。

3-2. 授業内容、方法に関して

通常の授業は、10-20人ほどで受講する。デザインや建築学科は専用の施設にて受講する。その他の授業は通常の教室で授業を行う。デザインの授業は課題の製作を通して学習していくスタイルであった。通常の授業も積極的に発言が求められた。授業時間に関しても、週に3時間授業が1つのものと、1時間半授業が2つのものがある。

3-3. 語学力について

英語スペイン語の授業を1:1の割合で受講した。英語でのコミュニケーションに関しては問題はなかった。一方でスペイン語の授業は、全体への説明に対する理解が困難であったが、その後教授が個別に英語で解説してくださったため、授業の内容を把握する上で問題はなかった。

3-4. 図書館など学内施設について

図書館での自習スペースは充分整っていた。それ以外にもデザイン、建築などの専用棟においても豊富な自習スペースが用意されていた。また屋外にもテーブル、ベンチが設置されていて、そこでの学習も可能であった。

3-5. その他

メインキャンパスに学生相談室のようなものがあり、常に相談のために学生が集っていた。留学生に対する教授の理解もあり、特別な対応なども相談にのっていただいた。

4. 生活面

4-1. 住居について

大学から徒歩で10分ほどのところにある、民間の貸家にコロンビア人3人と暮らしていた。家賃は3万円弱とリーズナブルであった。それでも周辺地域は、ラテンアメリカで最も治安が良いと言われ、夜中に歩くこともできた。寝室は個室であったが、それ以外はシェアされていたので、共同で料理、買い物をしたり、掃除、洗濯をしたりした。住宅は広く、屋上もあるため、自宅でパーティをすることもできた。交通手段はUberが格安で利用できるため、何回も利用した。最低150円で通常の利用なら高くても1000円弱であった

4-2. 食生活について

昼食は外食が中心だった。大学内に、フードコートが整備されていた。しかし、平均して500円以下であり、日本と比べると価格は安かった。また、夕食に関してタコスショップが路上の至るところにあり、安価な夕食として頻繁に利用していた。外食も一般的には日本より格安である。ルームメイトとスーパーで食品を購入して、自炊もしていた。

4-3. インターネット環境、携帯電話について

家では従量制のインターネットサービスであった。大学では通常通りの設備が整っていた。携帯電話に関しては自前のSimフリー携帯にチップを買って使用していた。日本より格安で、プリペイド形式と、月額使用料制どちらも一般的であった。

4-4. 服装について

基本的に日本から持っていった服を着ていた。しかし予想以上に寒暖の差が激しかったので、コートや半ズボンなどを追加で購入した。

4-5. 健康管理について

天候が急激に変わるので、服装で調節して風邪などを引かないように気をつけた。一度だけ腹痛を患ったが、他には健康でいられた。アルコール摂取過多には気をつける必要があった。

4-6. 保険、OSSMAの利用について

OSSMAを利用することは一度もなかった。また国内、大学の保険会社を利用することもなかった。

4-7. 課外活動について

大学の日本人教授が運営するイベントの協力。

4-8. 学外のコミュニティとの交流について

現地在住の日本人グループとイベントなどで交流した事があった。また日本で出会ったメキシコ人の友人とも再会した。

4-9. 日本から持参してよかったもの

日本国旗、日本的な衣装(留学生用のイベントで使用、あるいは他国の友人と交換)、カメラ

4-10. 日本から持参したが不要だったもの

特になし

4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

挨拶で頬にキスをするなど、対人関係の距離が近い。また、遊びなどの誘いを断る際などには、相手に十分配慮する必要がある。基本的に、フレンドリーで、飲酒、パーティーを愛する。

4-12. 余暇の過ごし方

旅行

南米旅行(パナマ、アルゼンチン、チリ、ボリビア、コロンビア等)2019年5-6月、約1ヶ月、約20万円

その他 * 気分転換やストレス発散法など。

クラブでのパーティー、自宅でのパーティー、留学生のイベント、外食、タコス

5. その他

5-1. 留学先大学について

UDEMIには、世界中から多くの留学生が学びにやってくる。私が滞在した2タームは人数が少なかったと言っても、100人以上の交換留学生在籍していた。留学生専用のイベントが多く準備されていて、またほとんど全ての留学生が比較的大学に近い地域に滞在していたため。留学生同士の仲は全体的に親しかった。留学生担当者、教授の留学生に対する理解も深く、問題は起こることは殆どなかった。

5-2. 留学希望者へのアドバイス

メキシコはフレンドリーや親切な国民性という長所があるが、全体的に仕事が遅い、いい加減であるといった点や、親切にしてもらっても他人を信頼しすぎてはいけないといった点もある。十分に注意して、トラブルが起きないように自らの行動を律することが重要である。

5-3. 留学を終えて

メキシコシティで財布をすられる被害を受けたが、それ以外は大きなトラブルもなく留学を終えることができた。メキシコ、南米というと危ないというイメージが強いが、安全な場面、注意する場面をしっかりとわきまえていれば、私の経験したオーストラリア留学と大差なく安全に生活することができた。メキシコでの留学では、現地学生、留学生がとてもフレンドリーで学習も生活も存分に楽しむことができた。